

福井大学病院医学研究支援センター

第23回「臨床研究のすすめ」セミナー

日時：2024年7月12日(金) 18:00～19:00

会場：松岡キャンパス講義棟2階 第2中講義室

対象者：松岡キャンパス教職員、大学院生、学部学生

18:00～ 司会挨拶等 坂下・渡邊 (医学研究支援センター)

18:05～ ① **看護学研究の展開について**

「看護理工学による看護機器開発のすすめ」

東京大学大学院医学系研究科
老年看護学／創傷看護学分野
教授 仲上 豪二郎 先生



【概要】

本講演では、看護理工学とは何か、そしてそれが看護機器開発にどのように応用され得るのかについて解説します。看護理工学は、医療現場での効率性、安全性、そして患者ケアの質の向上を目指し、看護学に立脚し、バイオサイエンス、エンジニアリング、インプリメンテーションが融合した新しい分野です。臨床看護の中で直面する様々な課題に対して、看護理工学のアプローチを用いて解決策を提供することで、より良い患者ケアが実現可能です。本講演では、具体的な看護機器の開発事例を交えながら、看護理工学の可能性について深掘りします。

18:50～ ② **外部資金獲得について**

「研究成果を社会に還元するためのチャネル」

= 大学発ベンチャーという選択はどうか? =

福井大学 産学官連携本部
客員教授 弁理士 樋口 人志 先生



お問い合わせ

◆附属病院医学研究支援センター

松岡キャンパス研究推進課 臨床研究担当 内線2033,2034